

(1) 実施機関名：

山梨県富士山科学研究所

(2) 研究課題（または観測項目）名：

(和文) 富士山地域の防災力向上に向けた研究
(英文)

(3) 関連の深い建議の項目：

4 地震・火山噴火に対する防災リテラシー向上のための研究
(2) 地震・火山噴火災害に関する社会の共通理解醸成のための研究

(4) その他関連する建議の項目：

5 分野横断で取り組む地震・火山噴火に関する総合的研究
(5) 大規模火山噴火
(6) 高リスク小規模火山噴火
6 観測基盤と研究推進体制の整備
(5) 社会への研究成果の還元と防災教育

(5) 令和5年度までの関連する研究成果（または観測実績）の概要：

新規課題

(6) 本課題の5か年の到達目標：

本課題では、富士山地域で火山噴火などの自然災害に対して適切な避難行動により、自然災害の軽減を目指す。適切な避難行動をとるためには自然現象への適切な理解が必要となることから、理解の促進と避難行動を結び付ける必要がある。そのためには住民などを対象に防災教育や周知啓発活動が必要になることから、富士北麓地域の市町村や小中学校と連携し、ワークショップや防災教育、学校防災対策の支援を通じて、効果的な防災教育の実施方法や実践的な防災訓練の実施方法について研究を進める。本課題の研究成果によって、防災リテラシー向上のために地域の防災を担う児童生徒や地域の防災リーダーの育成が可能となる教育・研修プログラムの開発と発信手法の確立を目指す。

(7) 本課題の5か年計画の概要：

- ・小中学校を対象に防災教育や防災訓練を通じて、現象の理解と適切な避難につなげるための研究を行う。
- ・小中学校を対象に教育・研修プログラムの開発と広く展開するための発信手法の検討を行う。
- ・地域住民を対象に防災リテラシーを向上させるためのワークショップの実施方法の検討を行う。
- ・地域住民を対象に防災リテラシー向上のためのワークショップの発信手法の検討を行う。

(8) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター
他機関との共同研究の有無：有
矢守克也（京都大学防災研究所）、佐藤史弥（山梨大学）

(9) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター

電話：0555-72-6211

e-mail：fujisanken@mfri.pref.yamanashi.jp

URL：https://www.mfri.pref.yamanashi.jp/index.html

(10) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：久保智弘

所属：山梨県富士山科学研究所 富士山火山防災研究センター